

デコンプカムシャフトキット（ロッカーアーム付）取扱説明書

製品番号	01-08-0176 (R-10E)
	01-08-0177 (R-15E)
	01-08-0178 (R-20E)

適応車種	モンキー／ゴリラ、カブ 50 等 17R-Stage+D/E 装着車両
------	--

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。

使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。

万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

このカムシャフトは、17R-Stage+D/E ヘッドの性能を最大限に引き出すための専用のカムシャフトです。

ご使用になる場合、シリンダーヘッドのヘッド No. (シリアル No.) が RSD-00* のシリンダーヘッドには使用出来ません。
ヘッド No. が GEF-000001 以降のシリンダーヘッドのみ対応しております。必ずご確認ください。**

◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

☆ご使用前に必ずお読み下さい☆

◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。

◎当カムシャフトキットは、従来の R-Stage+D/EM には使用出来ません。17R-Stage+D/E 専用品です。

従来の R-Stage+D/EM に使用した場合、エンジンを破損させる恐れがありますので、ご注意下さい。

◎当製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。

◎製品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。

◎他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。

◎当製品は、上記適応シリンダーヘッド装着車両専用品です。他のシリンダーヘッド装着車両には取り付け出来ません。

◎当製品の取り付けには適合車の純正サービスマニュアルを準備し、取り付け要領に従って十分注意して作業を行って下さい。尚、この取扱説明書や純正サービスマニュアルは基本的な技能や知識を持った方を対象としております。取り付け等の経験の無い方、工具等の準備が不十分な方は、技術的信用のある専門店へご依頼されることをお勧め致します。

◎当製品はクローズド競技用として開発した製品ですので、一般公道では使用出来ません。

～特 徴～

○デコンプレッサー機能付きで、高圧縮化されたボアアップ / ボアストロークアップでもミッションやキックシャフト等に負担をかけずに軽いキック力でエンジン始動が可能となります。

○ 17R-Stage+D/E ヘッドの性能を最大限に引き出すための専用プロファイルのカムシャフトキットです。

○専用ロッカーアーム及びストッパープレートを付属させ 17R-StageE から 17R-Stage+D へのバージョンアップを容易に行える様しております。

注意 この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害が想定される内容を示しています。

■作業を行う際は、必ず冷間時（エンジン及びマフラーが冷えている時）に行ってください。（火傷の原因となります。）

■規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。（ボルト及びナットの破損、脱落の原因となります。）

■エッジや突起がある場合があります。作業時は、充分注意して作業を行ってください。（ケガの原因となります。）

■タコメーターを必ず使用し、指定回転数以下でご使用下さい。（オーバーレブは、エンジンに悪影響を与えるだけでなくエンジン破損の原因となります。）

■走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し緩みが有れば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。

（部品の脱落の原因となります。）

■点検、整備は、定期的に行ってください。（点検、整備を怠るとエンジン破損の原因につながります。）

警告 この表示を無視した取り扱いをすると人が死亡、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

■エンジンを回転させる場合は、必ず換気の良い場所で行ってください。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。

（一酸化炭素中毒になる恐れがあります。）

■走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。（事故につながる恐れがあります。）

■製品梱包のビニール袋は、幼児の手の届かない所に保管するか、廃棄処分して下さい。（幼児がかぶったりすると、窒息の恐れがあります。）

■作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。（作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。）

■点検、整備は、取扱説明書又は、純正サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。

（不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。）

■点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。

（そのまま使用すると事故につながる恐れがあります。）

◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品および価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。

◎クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後 1 ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。

但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。

なお、レース等でご使用の場合はいかなる場合もクレームは一切お受け致しません。予めご了承下さい。

◎この取扱説明書は、当製品を破棄されるまで保管下さいます様お願い致します。

製品内容



番号	部 品 名	個数	リペア品番
1	カムシャフト COMP.	1	01-08-0172 (R-10E)
			01-08-0173 (R-15E)
			01-08-0174 (R-20E)
2	バルブロッカーアーム	2	00-01-0398
3	ストッパープレート	1	00-01-0076

※リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。

品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。予めご了承下さい。
尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいます様お願い致します。

株式会社 スペシャルパーツ 武川

〒584-0069 大阪府富田林市錦織東 3-5-16
TEL:0721-25-1357 FAX:0721-24-5059 URL <http://www.takegawa.co.jp>
お問い合わせ専用ダイヤル：0721-25-8857

○ノーマルのシリンダーヘッドのロッカーアームシャフトとロッカーアームのアジャストボルト及びアジャストナットを取り外します。



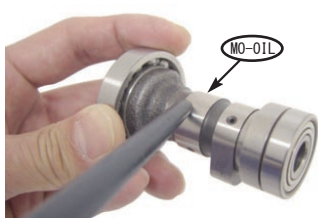
○キット内のロッカーアームと、取り外したアジャストボルトにエンジンオイルを塗布し、取り付けます。



○専用のカムシャフトの両端のベアリングにエンジンオイルを塗布します。



○カム山にモリブデン溶液を塗布します。



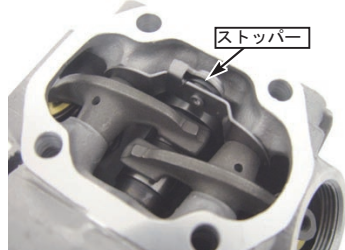
○キットのシリンダーヘッドにカムシャフトをセットします。



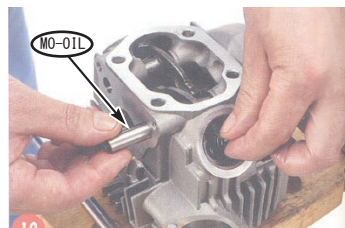
デコンプカムのストッパー部は燃焼室側に向けておきます。



○シリンダーヘッドにキット内のストッパープレートのストッパー部をシリンダーヘッド右側に向け、ロッカーアームと共にセットします。



○ノーマルのロッカーアームシャフトにモリブデン溶液を塗布し、ロッカーアームシャフトのネジ部を外側に向け、ロッカーアームとストッパープレートの穴位置を合わせ、ロッカーアームシャフトを取り付けます。

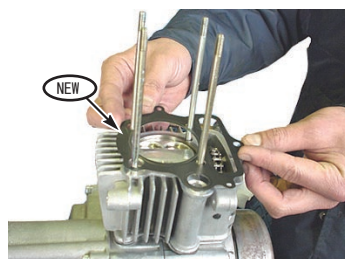


○シリンダーキット内の8x14のノックピンをノックピン穴にセットします。



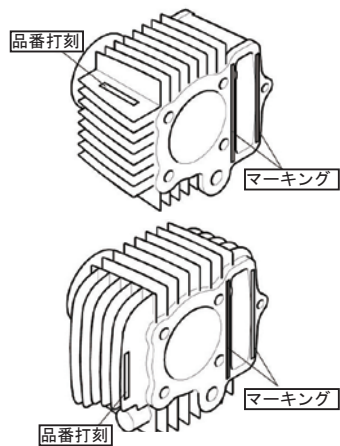
○シリンダー上面をよく脱脂します。

○Vシリンダー、Hシリンダー、Sシリンダー(スカット)はシリンダーヘッドガスケット(厚み0.25mm、ヘッドガスケットに品番がマーキングしている物)を取り付けます。

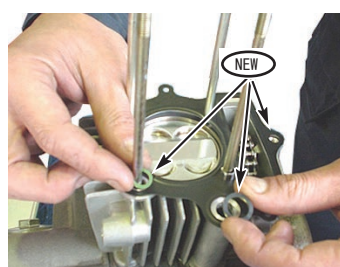


∴使用するシリンダーヘッドガスケットに注意して下さい。

注) これらのシリンダーは上面にマーキング、またはフィン部に品番が打刻されています。



○品番やマーキングが無いシリンダーや、シリンダーキット内にラバーガスケット(緑)が付属しているシリンダーにはシリンダーヘッドガスケット(厚み1.0mm 3枚重ねの物)、ラバーパッキン(黒)、ラバーガスケット(緑)を取り付けます。

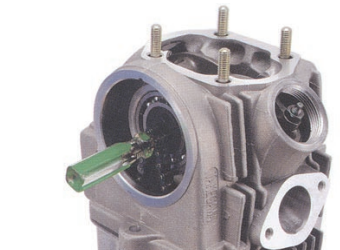


∴使用するシリンダーヘッドガスケットに注意して下さい。

○ピストンを上死点に合わせ、シリンダーヘッドを取り付けます。



○カムチェーンがクランクケース内に落ちない様に固定しておきます。



○シリンダーヘッドにシリンダーヘッドカバーガスケットをセットします。



○シリンダーヘッドカバーの矢印マークをEXにセットし、スタッドボルトネジ部に少量のアルミスペシャルを塗布し、シーリングワッシャとナットを取り付けます。(エンジンを前から見て左下に、銅ワッシャ、残りがスチールワッシャ、右下に6角ナット、残りがふくろナットを各位置に取り付ける。)



○スタッドボルトのナットを対角に2~3回に分けて規定トルクまで締め付けます。

▲注意: 必ず規定トルクを守る事。
ナット
トルク: 12N・m (1.2kgf・m)



○シリンダー部のサイドボルト及びシリンダーヘッド部のサイドボルトを規定トルクまで締め付けます。

▲注意: 必ず規定トルクを守る事。
サイドボルト
トルク: 12N・m (1.2kgf・m)



○カムチェーンガイドローラーのボルトを規定トルクまで締め付けます。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
ボルト
トルク：10N・m (1.0kgf・m)



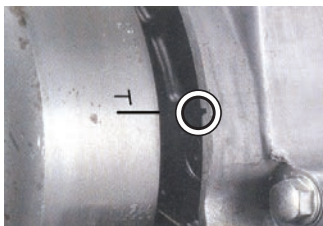
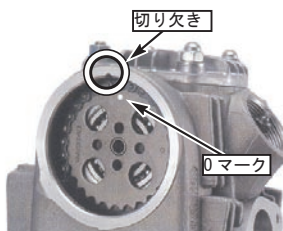
○カムチェーンテンショナー部のサイドボルトを取り外します。
(6V 車両除く)



○カムシャフトのセンターに 8x12 のノックピンを取り付けます。

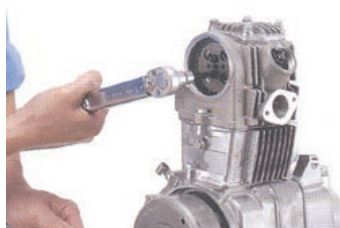


○カムチェーンをカムスプロケットに取り付け、キット内のカムスプロケットプレート、キャップスクリュー 5x12 (黒色) 2 本を用いて取り付けます。
(この時、キャップスクリューネジ部に少量のアルミスペシャルを塗布します。)
この時、フライホイールの “T” マークをクランクケースの合わせマークに合わせた時、カムスプロケットの “0” マークがシリンダーヘッドの合わせマークと合わせます。



○クランクシャフトを固定し、カムスプロケットを固定しているキャップスクリューを規定トルクまで締め付けます。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
キャップスクリュー
トルク：10N・m (1.0kgf・m)



○キット内の右サイドカバーガasketをキット内の右サイドカバーにセットし、シリンダーヘッドにキット内のフランジボルト 2 本を用いて取り付け、規定トルクまで締め付けます。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
フランジボルト
トルク：10N・m (1.0kgf・m)



○クランクシャフトを反時計方向に 2 回転以上回し、デコンプを解除した後、サイドマークを合わせます。

※クランクシャフトは時計方向に回さないで下さい。デコンプが作動し、バルブクリアランスの調整が出来ません。

○アジャストスクリューでバルブクリアランスを調整します。
IN: 0.08 (冷間時) ± 0.03
EX: 0.08 (冷間時) ± 0.03



○アジャストナットを規定トルクまで締め付けます。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
アジャストナット
トルク：10N・m (1.0kgf・m)



○左シリンダーヘッドカバーにキット内の新品ガスケットを取り付け、シリンダーヘッド出っ張り部と左シリンダーヘッドカバーの合わせ位置を合わせて取り付け、右シリンダーヘッドカバー部からノーマルのシーリングワッシャ、フランジボルトを用いて取り付けます。



○取り付けしたフランジボルトを規定トルクまで締め付けます。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
フランジボルト
トルク：12N・m (1.2kgf・m)



○ノーマルのタペットキャップにキット内の新品の O リングを取り付け、O リング部に少量のエンジンオイルを塗布し取り付け、規定トルクまで締め付けます。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
タペットキャップ
トルク：8 ~ 10N・m
(0.8 ~ 1.0kgf・m)



○17R-Stage ヘッドキットの取扱説明書の指示に従い、エンジンをフレームに取り付け調整を行います。